

第52回公募

全書芸展

後援・文化庁・東京都

主催 全日本書芸文化院

<https://www.z-shogei.co.jp>

—無鑑査・公募—

第52回 全書芸展表彰・入賞

国立新美術館 2B・2C・2D

令和5年12月14日（木）～25日（月）

無鑑査漢字

文化院大賞

（Ⅰ部臨書） 東京都中尾 仙桃

文化院準大賞

（Ⅰ部創作） 埼玉県兼丸 菱瑩

（Ⅰ部臨書） 鹿児島県松元 淡静

千葉県積田 智子

（Ⅱ部創作） 神奈川県長浦 竹芳

（Ⅱ部臨書） 東京都近藤 邦雪

香川県箕田 美知子

以上展覧会委員推挙

文化院奨励賞

（Ⅰ部臨書） 千葉県佐藤 陽菜

山口県眞砂 鳩宗

埼玉県鹿野 翠玉

静岡県増井 美保

埼玉県木下 松香

北海道八木 沼彩葉

神奈川県瀬之口 宗悦

○印は展覧会委員推挙

埼玉県吉田 佳子

（Ⅱ部臨書） 千葉県遠藤 祥恵

千葉県八代 千華

文化院準奨励賞

（Ⅰ部創作） 東京都内記 瀨秋

千葉県篠田 皓月

（Ⅰ部臨書） 東京都谷口 柚翠

東京都柳瀬 華香

秋田県青池 穂湖

東京都伊藤 綵苑

北海道森 恵咲

千葉県白相 恵峰

東京都蓑田 景秋

埼玉県関口 珠恵

神奈川県川原 和穂

北海道岡田 光蘭

埼玉県今井 彩香

千葉県山邊 翠楓

千葉県石塚 嘉楓

シンガポール 直子

東京都荒田 煌石

埼玉県中村 香翠

神奈川県久保 良倅

(Ⅱ部臨書) 茨城県 小杉 霄印

東京都 藪中 紅衣

神奈川県 二宮 陽雪

千葉県 大多和 智恵子

東京都 柳沼 白峰

東京都 中嶋 裕子

茨城県 伊藤 彩川

神奈川県 山内 昭光

神奈川県 森田 柏舟

玉川堂賞

(Ⅰ部臨書) 東京都 川崎 彩夏

(Ⅱ部臨書) 北海道 渡邊 景紘

一照堂賞

(Ⅰ部創作) 東京都 小川 憬茜

(Ⅱ部臨書) 神奈川県 廣田 向湧

無鑑査かな

文化院大賞

(Ⅰ部創作) 埼玉県 吉田 敦子

文化院準大賞

(Ⅰ部創作) 東京都 打良木 悦子

埼玉県 塚本 玲子

以上展覧会委員推挙

文化院奨励賞

(Ⅰ部創作) 埼玉県 小泉 享子

東京都 赤羽根 知子

埼玉県 林 北垂

東京都 三木 徳子

(Ⅰ部臨書) 東京都 矢野 季以

(Ⅱ部創作) 神奈川県 中島 裕子

(Ⅱ部臨書) 東京都 松原 千鶴

文化院準奨励賞

(Ⅰ部創作) 東京都 鈴井美知子

東京都 大石多慶子

東京都 千葉恵美子

東京都 柳澤 睦子

神奈川県 鈴木 夏子

東京都 倉 康風

千葉県 松本 桃琴

東京都 武山 智子

(Ⅰ部臨書) 東京都 内山 結月

(Ⅱ部創作) 東京都 宮崎恵美子

神奈川県 小泉 純子

(Ⅱ部臨書) 東京都 川北 由香

玉川堂賞

(Ⅰ部臨書) 埼玉県 斎藤 俊子

(Ⅱ部創作) 神奈川県 高木 悦舟

一照堂賞

(Ⅰ部創作) 千葉県 吉田 草炎

(Ⅱ部臨書) 東京都 垂水 昌代

第五十二回 全書芸展入賞				公募 I 部			
漢 字				秀 作 賞			
全書芸賞 文部科学大臣賞				漢 字			
(臨書) 青森県 工藤 未侑				(臨書) 東京都 余 侑 恩			
全書芸賞				東京都 田中 陽泉			
佳作賞				東京都 不死原恵美子			
漢 字				推 選			
全書芸賞				東京都知事賞			
(創作) 東京都 亀田 明子				(臨書) 千葉県 宮村 加邨			
(創作) シガザル 胡 長 進				推 選			
(臨書) 青森県 諏訪 由衣				漢 字			
千葉県 佐藤 有紗				東京都知事賞			
長野県 岡田 心泉				(創作) 静岡県 旦保 摩弓			
新潟県 関本 隆				秀 逸			
神奈川県 金田 真由				漢 字			
茨城県 小祝 恵風				(創作) 新潟県 古市 詩乃			
新潟県 源川 梨花				推 選			
神奈川県 日下 良春				(臨書) 山梨県 山口 記子			
全書芸賞				千葉県 荒金 初子			
(創作) 東京都 不死原恵美子				千葉県 新田 玲光			
漢 字				大阪府 平田 正浩			
東京都 余 侑 恩				新潟県 小林 美優			
東京都 田中 陽泉				神奈川県 山本 浩子			
東京都 不死原恵美子				推 選			
漢 字				文部科学大臣賞			
佳作賞				(臨書) 埼玉県 秋山 葉子			
漢 字				推 選			
東京都知事賞				東京都知事賞			
(創作) 千葉県 宮村 加邨				かな			
推 選				(創作) 茨城県 大野 彩遙			
漢 字				東京都 山崎世志子			
東京都知事賞				(臨書) 埼玉県 井上 煌友			
かな				東京都 赤木 志津			
(創作) 埼玉県 秋山 葉子				東京都 小坂 紗奈			
推 選				優 作			
東京都知事賞				(創作) 香川県 藤井美栄子			
漢 字				新潟県 佐野 唯花			
かな				千葉県 松本 貴子			
(創作) 神奈川県 島崎 良星				北海道 巖城 紀紘			
宮城県 近藤 綾				(臨書) 北海道 児玉 瑞穂			
山梨県 富田 風瑠				北海道 津嶋 敏雄			
山梨県 富田 光雄				長野県 花岡亜紀子			
千葉県 荒川 一江				埼玉県 鈴木 香玉			
東京都 杉山 菜央				千葉県 伊藤 香水			
岩手県 新井 才海				埼玉県 澤田 寧々			
神奈川県 清水ゆり子				埼玉県 佐野 葵			
推 選				神奈川県 白田 典子			
東京都知事賞				千葉県 岩瀬 琴美			
かな				千葉県 多田 桃香			
(創作) 茨城県 大野 彩遙				神奈川県 渋谷 湘龍			
東京都 山崎世志子				北海道 村上 悠雲			
(臨書) 埼玉県 井上 煌友				東京都 高木美恵子			
東京都 赤木 志津				長野県 小玉 洋子			
東京都 小坂 紗奈				福岡県 稲田 優舟			
優 作				神奈川県 村松 まみ			
(創作) 香川県 藤井美栄子				福井県 宮本 恵雪			
新潟県 佐野 唯花				青森県 山谷 響			
千葉県 松本 貴子				和歌山県 鈴木 緑風			
漢 字				神奈川県 平本 路子			
かな				埼玉県 斉藤 美来			
(創作) 神奈川県 島崎 良星				北海道 菊池 翠泉			
宮城県 近藤 綾				北海道 佐原 江雪			
山梨県 富田 風瑠				茨城県 山田 如空			
山梨県 富田 光雄				東京都 長尾 翠芳			
千葉県 荒川 一江				神奈川県 大澤 麻美			
東京都 杉山 菜央				(創作) 北海道 田村 真穂			
岩手県 新井 才海				東京都 服部 和代			
神奈川県 清水ゆり子				千葉県 酒井 祐衣			
推 選				東京都 宇川 尚子			
東京都知事賞				東京都 佐藤 麗翠			
かな				(臨書) 東京都 永井 悦子			
(創作) 茨城県 大野 彩遙				岡山県 長谷川彩玲			
東京都 山崎世志子				神奈川県 坂本 輝紅			
(臨書) 埼玉県 井上 煌友				茨城県 山口 蒼風			
東京都 赤木 志津				東京都 山口 翠江			
東京都 小坂 紗奈				新潟県 高野 道弘			

(順不同敬称略)

— 5 —

[illegible]

無鑑査Ⅰ部			無鑑査Ⅱ部			公募Ⅰ部			公募Ⅱ部		
かな	創作	臨書	かな	創作	臨書	漢字	創作	臨書	かな	創作	
千葉県松尾和子 東京都遠藤美樹 福島県増子雅真 静岡県荳澤裕子 神奈川県森慶子 神奈川県小野美登里 香川県鈴木葉子 茨城県佐々木美由紀 北海道林恵醇 埼玉県川口滯舟 福岡県宮崎紀一 茨城県桑島令艸 神奈川県幸福啓嬰 東京都片山尚子 東京都青山尚子 埼玉県鈴岡安珠弥 東京都内田結可里 東京都稲葉万里子 神奈川県後野陽子 東京都川口智子 東京都對比地貴子 東京都木岡加代子 神奈川県井上佳恵 東京都梶川明花 茨城県望月典子 静岡県若月貴美代 東京都横山裕子 東京都村上奈緒子	東京都清水春錦 東京都藤野和子 神奈川県井上美智枝 東京都鈴木民代 東京都山内みどり 東京都鈴木友佳子 北海道丸清水良子 神奈川県川口高子 静岡県水落紀子 東京都新井月雪 北海道佐藤恵華 北海道名波白苑 東京都高島佳代子 東京都丸田慶子 神奈川県星和美 神奈川県松本美香 神奈川県遠藤朋子 神奈川県須藤南扇 神奈川県赤堀直子 神奈川県伊部規子 神奈川県石毛澄翠 神奈川県大森裕翠 神奈川県劉問恵果 埼玉県伊藤冷玉 東京都福田玉梱 東京都森田翠香 東京都武石香泉	東京都根岸久美子 千葉県老川ゆかり 神奈川県山本由起 千葉県佐藤亮子 東京都小林柳香	東京都中野佳子 東京都廣橋正子 東京都安田明子 富山県樽谷美圃 兵庫県片山妙泉 茨城県谷田部美智子 東京都山口雀茜 東京都大崎嘉子 埼玉県皆川こずえ 東京都高橋奏香 東京都黒澤芳澍 長野県宮島憂花 神奈川県中里ゆかり 東京都日江井朋子 北海道八木沼彩葉 香川県竹内豊穂 茨城県斉藤豊子 東京都釋美貴 神奈川県鈴木美代子 東京都千葉光子 神奈川県引田千明 東京都柴田祥園 埼玉県清水恵子 東京都風戸藤翠 神奈川県江藤浩之 東京都永瀬悠香	茨城県結柴幸邨 香川県矢野美智子 東京都山口充代 長野県大澤喃士 千葉県齊藤玉翠 埼玉県高木翠香 山口県藤井翠仙 北海道南部豊舟 香川県広瀬真理子 神奈川県今泉澄香 千葉県川合沙幸 千葉県田中あゆみ	北海道横井有蘭 東京都鈴木七音 千葉県鈴木康雄 長野県茂木鈴花 東京都島田小橙 東京都嵯峨琅雨 千葉県鶴岡美智子 東京都坂本幸司 東京都杉山璃茜 東京都田邊峻茜 神奈川県南帯美 東京都高崎百葉 北海道小柳玲奈 神奈川県笠帯珠 青森県南穂乃花 長野県奥泉理子 青森県葛西綺羅々 新潟県斎藤桂葉 大阪府安富颯桜 神奈川県笠井瑞正	長野県原萌果 新潟県刈谷彩風 東京都中山聖茜 東京都魚地星茜 埼玉県阿部朱夏 神奈川県金子良溪	東京都雨宮麗恩 神奈川県峯エリ 東京都中村和代 東京都小塩理恵子 東京都小久保幸子				

公募Ⅱ部		臨書		漢字		創作	
千葉県 池田 直生	千葉県 成田 百花	千葉県 中尾 優月	千葉県 伊藤 正子	千葉県 野宮 美和	千葉県 富田 直子	千葉県 荒井 洋子	茨城県 石濱 翠生
千葉県 大庭 蘭城	埼玉県 持木 風香	千葉県 萩野 京子	千葉県 松村 梨沙	千葉県 松村 梨沙	千葉県 松村 梨沙	千葉県 松村 梨沙	茨城県 石濱 翠生
秋田県 古郡 咲良	神奈川県 西田 義孝	千葉県 萩野 京子	千葉県 松村 梨沙	千葉県 松村 梨沙	千葉県 松村 梨沙	千葉県 松村 梨沙	茨城県 石濱 翠生
神奈川県 武市 和果	千葉県 鈴木 和行	千葉県 荒井 洋子	千葉県 松村 梨沙	千葉県 松村 梨沙	千葉県 松村 梨沙	千葉県 松村 梨沙	茨城県 石濱 翠生
茨城県 石濱 翠生	神奈川県 吉田 真理	東京都 氏原 愛音	東京都 園部 真啓	東京都 園部 真啓	東京都 園部 真啓	東京都 園部 真啓	東京都 園部 真啓
東京都 筒井 泉石	東京都 山崎 悠茜	千葉県 野宮 美和	千葉県 松村 梨沙	千葉県 松村 梨沙	千葉県 松村 梨沙	千葉県 松村 梨沙	東京都 園部 真啓
東京都 黒岩 姚茜	埼玉県 関口 陽子	埼玉県 富田 直子	埼玉県 松村 梨沙	埼玉県 松村 梨沙	埼玉県 松村 梨沙	埼玉県 松村 梨沙	東京都 園部 真啓
東京都 丸山 真利佳	東京都 佐々木 大也	東京都 河川 良茜	東京都 河川 良茜	東京都 河川 良茜	東京都 河川 良茜	東京都 河川 良茜	東京都 園部 真啓
新潟県 遠藤 匠	東京都 佐藤 綾香	神奈川県 富田 直子	神奈川県 富田 直子	神奈川県 富田 直子	神奈川県 富田 直子	神奈川県 富田 直子	東京都 園部 真啓
群馬県 赤尾 真澄	新潟県 小川 愛莉	神奈川県 横溝 良果	神奈川県 横溝 良果	神奈川県 横溝 良果	神奈川県 横溝 良果	神奈川県 横溝 良果	東京都 園部 真啓
群馬県 宮一 美樹	埼玉県 前田 咲来	神奈川県 大島 良夢	神奈川県 大島 良夢	神奈川県 大島 良夢	神奈川県 大島 良夢	神奈川県 大島 良夢	東京都 園部 真啓
群馬県 堀内 早苗	埼玉県 齋藤 陽菜	神奈川県 池田 奈津美	神奈川県 池田 奈津美	神奈川県 池田 奈津美	神奈川県 池田 奈津美	神奈川県 池田 奈津美	東京都 園部 真啓
新潟県 大崎 さくら	埼玉県 坂本 遥奈	神奈川県 飯川 理愛	神奈川県 飯川 理愛	神奈川県 飯川 理愛	神奈川県 飯川 理愛	神奈川県 飯川 理愛	東京都 園部 真啓
新潟県 勝沼 愛	東京都 五十嵐 悦子	東京都 諸麦 由里	東京都 諸麦 由里	東京都 諸麦 由里	東京都 諸麦 由里	東京都 諸麦 由里	東京都 園部 真啓
新潟県 小泉 花乃	東京都 岸田 裕香	北海道 渋谷 真静	北海道 渋谷 真静	北海道 渋谷 真静	北海道 渋谷 真静	北海道 渋谷 真静	東京都 園部 真啓
新潟県 馬場 白民	東京都 佐藤 あゆ子	北海道 佐藤 坂本	北海道 佐藤 坂本	北海道 佐藤 坂本	北海道 佐藤 坂本	北海道 佐藤 坂本	東京都 園部 真啓
東京都 安田 尚子	千葉県 小幡 風喜	神奈川県 柳沼 香月	神奈川県 柳沼 香月	神奈川県 柳沼 香月	神奈川県 柳沼 香月	神奈川県 柳沼 香月	東京都 園部 真啓
東京都 井関 説子	新潟県 中村 麻衣子	北海道 森脇 鶴千	北海道 森脇 鶴千	北海道 森脇 鶴千	北海道 森脇 鶴千	北海道 森脇 鶴千	東京都 園部 真啓
東京都 関 瑞邦	東京都 平尾 亜佳子	東京都 市原 時水	東京都 市原 時水	東京都 市原 時水	東京都 市原 時水	東京都 市原 時水	東京都 園部 真啓
東京都 廣橋 正子	東京都 五十嵐 芳石	東京都 町田 陽子	東京都 町田 陽子	東京都 町田 陽子	東京都 町田 陽子	東京都 町田 陽子	東京都 園部 真啓
東京都 大橋 悠爽	東京都 稲垣 颯馬	埼玉県 高橋 駿樹	埼玉県 高橋 駿樹	埼玉県 高橋 駿樹	埼玉県 高橋 駿樹	埼玉県 高橋 駿樹	東京都 園部 真啓
東京都 石塚 芳泉	埼玉県 川合 藍流	東京都 田中 蘭泉	東京都 田中 蘭泉	東京都 田中 蘭泉	東京都 田中 蘭泉	東京都 田中 蘭泉	東京都 園部 真啓
新潟県 鈴木 重孝	静岡県 新村 美津子	宮城県 笹口 舞	宮城県 笹口 舞	宮城県 笹口 舞	宮城県 笹口 舞	宮城県 笹口 舞	東京都 園部 真啓
東京都 石橋 莉祥	静岡県 稲垣 沙南	東京都 山本 桜苑	東京都 山本 桜苑	東京都 山本 桜苑	東京都 山本 桜苑	東京都 山本 桜苑	東京都 園部 真啓
東京都 安島 綺秋	静岡県 川合 美優	千葉県 垣地 恵幸	千葉県 垣地 恵幸	千葉県 垣地 恵幸	千葉県 垣地 恵幸	千葉県 垣地 恵幸	東京都 園部 真啓
千葉県 市東 絹江	千葉県 田中 蘭華	東京都 阿部 裕美子	東京都 阿部 裕美子	東京都 阿部 裕美子	東京都 阿部 裕美子	東京都 阿部 裕美子	東京都 園部 真啓
茨城県 大熊 真葉	千葉県 川名 美邦	東京都 菊地 藍舟	東京都 菊地 藍舟	東京都 菊地 藍舟	東京都 菊地 藍舟	東京都 菊地 藍舟	東京都 園部 真啓
千葉県 尾崎 里奈	東京都 浅野 七穂	千葉県 高橋 史憲	千葉県 高橋 史憲	千葉県 高橋 史憲	千葉県 高橋 史憲	千葉県 高橋 史憲	東京都 園部 真啓
東京都 黒澤 芳樹	千葉県 大東 詩歩	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	東京都 園部 真啓
千葉県 紫野 欽堂	東京都 安島 綺秋	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	東京都 園部 真啓
静岡県 田中 紅陽	東京都 安島 綺秋	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	東京都 園部 真啓
東京都 九重 人人	東京都 石橋 莉祥	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	東京都 園部 真啓
北海道 菅野 朝子	新潟県 鈴木 重孝	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	東京都 園部 真啓
長野県 依田 佐代子	東京都 石塚 芳泉	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	東京都 園部 真啓
新潟県 波瀾 留奈	東京都 大橋 悠爽	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	東京都 園部 真啓
新潟県 和田 夏葵	東京都 関 瑞邦	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	東京都 園部 真啓
新潟県 小田 朱里采	福島県 渡部 仙子	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	東京都 園部 真啓
新潟県 有坂 和花	福島県 永井 潤恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	東京都 園部 真啓
神奈川県 安達 春峰	山口県 尾崎 千鳩	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	東京都 園部 真啓
宮崎県 林 秋奈	茨城県 水野 久美	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	東京都 園部 真啓
新潟県 堅田 美羽	千葉県 益子 京花	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	東京都 園部 真啓
千葉県 大西 政子	神奈川県 石原 剛	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	東京都 園部 真啓
長野県 土屋 静月	北海道 松苗 恵翠	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	東京都 園部 真啓
新潟県 長谷川 菜耶	北海道 竹田 幸苑	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	東京都 園部 真啓
福島県 石黒 晴香	神奈川県 中村 泰子	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	東京都 園部 真啓
シガポール 陳 俐文	神奈川県 長嶋 良秋	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	東京都 園部 真啓
兵庫県 辻 悠峰	千葉県 染谷 優里奈	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	千葉県 日暮 花恵	東京都 園部 真啓

公募Ⅱ部		かな		創作	
埼玉県 坂本 葉月	東京都 大野由心佳	茨城県 林 嘉子	茨城県 小祝 恵風	神奈川県 吉永 篤史	神奈川県 吉永 篤史
		神奈川県 落合 晴美	神奈川県 佐々木佐代子	東京都 村田 道子	東京都 村田 道子
		東京都 日向 清美		東京都 根岸 蝶秋	東京都 根岸 蝶秋
				神奈川県 馬場 厚子	神奈川県 馬場 厚子
				東京都 荒川 紅蕙	東京都 荒川 紅蕙
				東京都 荒井 泰子	東京都 荒井 泰子
				埼玉県 市毛恵美子	埼玉県 市毛恵美子
				東京都 岩本 章子	東京都 岩本 章子
				埼玉県 秋山 葉子	埼玉県 秋山 葉子
				東京都 韓 一蘭	東京都 韓 一蘭
				千葉県 加藤 彩月	千葉県 加藤 彩月
				東京都 森 香	東京都 森 香
				千葉県 穴倉 幸子	千葉県 穴倉 幸子
				千葉県 中條 満夫	千葉県 中條 満夫
				北海道 小栗 花笑	北海道 小栗 花笑
				北海道 永井 藤成	北海道 永井 藤成
				神奈川県 中村 芳子	神奈川県 中村 芳子
				北海道 武森 清香	北海道 武森 清香
				北海道 田村 正和	北海道 田村 正和
				神奈川県 上野 蒼佳	神奈川県 上野 蒼佳
				静岡県 新村美津子	静岡県 新村美津子
				東京都 中嶋 裕子	東京都 中嶋 裕子
				神奈川県 井上多佳子	神奈川県 井上多佳子
臨書					
新潟県 遠藤 茂	新潟県 古川 眞一	東京都 工藤 静夏	茨城県 鎌田 研水	千葉県 村上 加峰	千葉県 村上 加峰
			埼玉県 田中 蘇星	東京都 根津 恵翠	東京都 根津 恵翠
			茨城県 海老原草春	千葉県 川西 翠香	千葉県 川西 翠香
			千葉県 中島 良子	三重県 田尾 友創	三重県 田尾 友創
			東京都 小寺 薫子	三重県 峪口 紅霞	三重県 峪口 紅霞
			埼玉県 戸和 香雪	埼玉県 富田 直子	埼玉県 富田 直子
			山口県 尾崎 鳩月	東京都 今村 良穂	東京都 今村 良穂
			北海道 小柳 玲奈	北海道 五十川 厚子	北海道 五十川 厚子
				千葉県 佐藤 可愛	千葉県 佐藤 可愛
				茨城県 多田 彩園	茨城県 多田 彩園
				東京都 福原 瑞鳳	東京都 福原 瑞鳳
				香川県 向山智恵子	香川県 向山智恵子
				東京都 伊藤 蒼桜	東京都 伊藤 蒼桜
				北海道 平野 籽苑	北海道 平野 籽苑
				北海道 金曾 千尋	北海道 金曾 千尋
				新潟県 五十嵐典子	新潟県 五十嵐典子
				神奈川県 佐藤いずみ	神奈川県 佐藤いずみ
				北海道 早川 千恵	北海道 早川 千恵
				香川県 定國喜巳子	香川県 定國喜巳子
				神奈川県 石田 啓子	神奈川県 石田 啓子
				茨城県 澁佐 華徑	茨城県 澁佐 華徑
				神奈川県 太田 圭子	神奈川県 太田 圭子
				北海道 佐藤 直彩	北海道 佐藤 直彩
				北海道 渡邊 景籽	北海道 渡邊 景籽
				福井県 井上 恵花	福井県 井上 恵花
				静岡県 川合 美優	静岡県 川合 美優
				東京都 路 美和子	東京都 路 美和子

本院役員（展覧会委員）

筆者・釈文

名誉顧問

栖崎 華祥 大きなこのしづけさや高千穂の峰の続へたる

堀 天鶴 勉

目良 丹崖 流魚出聴

評議員

梶田 越舟 衆生無邊誓願度

黒田 祥園 秋篠や外山の星やしぐらむ生駒の嶽

代表

吉田 菁風 石瘦崖枯

副代表

小林 幸子 時は今は春になりぬとみ雪ふる遠山：

運営委員長

水越 幽峰 丹砂研松間之露

運営役員

高橋 蒼玄

山静竹生韻池清蘭自香

服部 大超

山窓無月一燈明

片根 夢雨

一徑縈紆至此窮 山僧盥漱白雲中：

奥村 静香

洛陽城邊朝日暉 天淵池前春燕歸

杉浦 華桂

おしなべて紅葉しみ照る八重山の谷間

富永 鳩山

雲從龍

石丸 雨虹

山光澄我心

松山 紀雨

福星開壽域

大澤 尚洋

枯木龍吟

小番 彩峰

半醒半醉遊三日紅白花開烟雨中

片岡 苑雨

雞鳴紫陌曙光寒 鸞鳴皇州春色闌

木口 映雨

雲海

後藤 菁雨

神舞奏楽

友岡 秋英

嗜寂者觀白雲幽石而通玄

牧 尚苑

みやまより落ちくる水の色見てぞ秋は：

吉野 大巨

長含笑

原田 清琴

日にかゝる雲やしほしのわたりどり

古谷 春峰

春回雨點溪聲裏 人醉梅花竹影中。

小泉 移山

雲破月來池

中村 一誠

寿福

石川 升心

爛湯

加藤 泰玉

秋はきぬ紅葉はやどにふりしきぬ道ふ

飯島 香苑

秋されば春日の山のもみち見る寧楽の

金子 閣亭

萬壑風生松有聲。

田原 芳琴

岩間とちし水も今朝はとけそめて：

飯田 幸江

龍の玉日かげは瑠璃を深めたり。冬枯

真中 桃林

おもひぐさしげきがなかのわすれぐさ

伊藤 泰洞

梅花落處疑殘雪。柳葉開時任好風

内田 泊雨

蘆荻無花秋水長 澹雲微雨似瀟湘：

川上 栖竹

臨 祀三公山碑

東風 茗雨

夕陽紅到鷺絲家 水蓼枝枝入畫斜：

山口 萱雨

悲秋將歲晚 繁露已成霜 徧渚蘆先白

小池 白亭

靜退以為寶

市川 春洋

無為

大久保樹心

蘇東坡「石鼓」より

梶原 景翠

山家集 年ころ申され

東海林春泉

天蒼蒼 野茫茫

鈴木 幸風

高樹多悲風海水揚其波利劍不在掌結友

福山 行雲

鐵心石腸

安藤 房枝

へだてゆくよ、の面影

井田智佐子

初夏の空より射たる光にもいまだ：

伊藤美喜子

銀漢やどこかぬれたる合歓の闇他一句

北山 成子

風さそふ花のゆくへはしらねども：

関原千恵子

軒下の紅梅の花にふりそ、ぐ春雨さむ

中川 啓玉

臨 喪亂帖

坂東 保枝

ヒヤシンス薄紫に咲きにけり：

平澤 琬子

しら玉をさぐる海人よりときめきて：

神長 蘭径

廻風動地起秋草 萋已緑四時更變化歲暮

児玉 玲湖

虞心散慮

小松 古松

臨 風信帖

齋藤 宮子

山なれど雲井に虹の去り行け：他二首

高市 乾外

清風九霄鶴

高橋 純子

凍雲のや、焼けて来し遠い橋

高宮 陽子

木蓮の花しらこ、と浮きいでて垣穂う

大野 幸子

わがいのち菊にむかひて：他二句

柳 杏秋

春詠登臺。亦有臨流。懷彼伐木。宿：

金森みどり

草枕夢路かさねて最上川 ゆくへも：

原田 弘琴

有明の海のにこりに鴨あまたうかべ：

嶋口 一葉

隔隔風驚竹

多田 公陽

臨 鑿宝子碑

山崎 梨雪

花盈我衣

中島 光風

閑自訪高僧煙山萬萬層師親指歸路月掛

箱山 蘆舟

白露に咲きたる花を手折るとて秋の山

須藤 蘭雪

臨 劉懷民墓誌銘

長谷川陽幸

恭惟鞠養豈敢毀傷女慕貞絜男効才良知

小野 蒼州

眞蹤寂寞杳難尋 欲抱虛懷步古今：

金谷 柳谿

廢瑟詞

小島 緑痕

臨 随清娛墓誌銘

萩原 泉翠

臨 乙瑛碑

渡邊 翠風

臨 魏靈藏造像記

天草 玄峰

天地寂然不動而氣機無息少停日月晝夜

稻葉	淳子	流星も縄とひする子のやうに：他一首
京	翠湖	臨 書譜
佐藤	游翠	臨 自書告身
満田	裕子	おしなべてものを思はぬ人にさへ心を
呉田	真琴	臨 温泉銘
黒川	喜代	春の夜の夢ばかりなる手枕に：
櫻井	浦石	草榮識節和木衰知風厲雖無紀歷志四時
時松	潤玉	臨 黃庭堅跋
古谷	清美	寒椿
板倉	榮洋	丞相祠堂何處尋 錦官城外柏森：
星	知子	かはづ鳴く神奈備川に影見えて今か
山田	勝子	空に立つ煙のかげに燃え入りて色さ：
山室	良峯	東林氣微白。寒鳥忽高翔。吾亦自茲去。
渋谷	絹子	白鳥は哀しかうずや空の青海のあをに
石塚	攻玉	臨 李柏 尺牘稿
小島	祥泉	歸去來兮。田園將蕪、胡不歸。既自以
板倉	里佳	夏まつりよき帯むすび：他一首
藤野	湖津	女童のうしろの正面だあれの声 春分
近藤	宗龍	秋露白如玉 團圓下庭綠 我行忽見之：
竹内	鴻雪	歎
内藤	巖泉	東郡趨庭日南樓縱目初浮雲連海岱平野
松本	光埜	まぼろしの夢をうつつに見る人は目も
米野	貞城	臨 魏靈藏薛法紹造像記
須田	千畦	松下問童子言師采藥去只在此山中雲深
淺沼	啓雪	安分以養福
窪	菁園	臨 白楽天詩卷（藤原行成筆）
斎藤	紫園	あきかぜにたなびくものたまえより
松平	光風	佐保姫もくれゆく春ををしむらむ：
鎌田	志希	初雪のふるの神杉埋もれてしめ結ふ：
河合	菖汀	臨 封龍山頌
高井	葉風	臨 石門頌
吉原	芳蘭	水流任意境常靜花落雖頻意自閑
石坂	晨洋	一身爲輕舟 落日西山際 常隨去帆影：
岩田	香舟	臨 書譜
大倉	法子	瀬をはやみ岩にせかるる滝川のわれて
北村	鳳雪	雪のうちに はるはきにけり鶯の：
西寫	澄子	海原に霞たなびき鶴が音のかなしき宵

橋爪	玉翠	臨 真草千字文
山下	桐佳	無事杖藜隨野鶴 有時隱几看好書
奥山	裕美子	春すきて夏來たるらし白妙の衣はし
井上	美智子	春や阿らぬ月は見し夜の空ならなれ
小山	紅春	謫居君無恨 閨中我舊過 大都秋雁：
田宝	瑞峰	方丈渾連水天臺總映雲人間長見畫老去
菊地	茜瑤	臨 木簡
竹下	明雪	雪の竹山鳩居りて幽かなる
高梨	昭子	万葉のうた
大澤	玉翠	嫋嫋簫聲嫋嫋瀟湘水綠、煙竹雨中
海上	翠舟	大道廢有仁義知恵出有大偽六親不和有
川嶋	坡景	臨 金文
工藤	文園	ひとりのみながむるよりは女郎花わが
五井	修水	うりはめば
白井	富代	流れゆく蛙鳴くなり あしびきの山吹
久田	房子	何となく心さやぎていねられずあした
坂本	吟秋	天の川
千葉	豊翠	臨 鄭道昭 山門題字
村上	深秋	碧梧滴露寒蟬盡。紅蓼先霜蒼鴈來。
宮本	鳳邨	洞庭西望楚江分水盡南天不見雲日落長
津村	廂雨	依沙宿舸船 石瀨月娟娟 風起春燈亂
根岸	蝶秋	臨 祭姪文稿
村松	喜美子	大海の磯もとどろに よする波
小野	桂萩	霜深野岸鳥啼月楓落寒江人夢秋
石橋	芑耀	寒葉風搖盡 空林鳥宿稀 澗水妨鹿飲
田中	箏和	陽和近
樋口	玉桜	萩が花ちるらむ小野の露霜にぬれてを
村瀬	菜穂	臨 汝南公主墓誌銘
中島	貴子	夕暮の岡に残れることの葉のあとなつ
奥村	奈巳	花を見る心はよそにへだたりて：
櫻田	東紅	夫質以代興。妍因俗易。雖書契之作：
佐藤	容齋	臨 楊淮表記
高木	笠舟	天地有萬古此身不再得
田中	泉心	山桜わが見にくれば春霞峰に：他一首
山口	松光	臨 尊體安和帖
高橋	玲光	臨 裴將軍詩
山崎	蘭粹	大雅久不作。吾衰竟誰陳。王風委蔓草

杉本	善子	あさここにはるけしいみづがわあさこ
吉川	富久子	春くれば心をさなしくらめる桃の蕾
伊丹	翠光	燕支黃葉落妾望自登臺海上碧雲斷單于
高橋	春陽	臨 忽披帖
本江	美穂	かぎりとして別る、道の悲しきにかま
山根	恵美	春たつと聞きつるからに春日山きえ：
総務		
秋元	土龍	寒翁馬
秋山	彩翠	臨 風信帖
浅野	良枝	白なみのはま松が枝のたむけ草いくよ
天野	彩流	臨 書譜
荒川	万陽	臨 光明皇后榮毅論
蟻川	麗泉	閨中敵意開書卷
安藤	龍美	牀前看月光：
飯田	柴景	寒郊桑柘稀秋色晚依依野燒侵河斷山鴉
井川	彩紅	花間一壺酒 獨酌無相親 舉杯邀明月 對影
池上	郁子	白妙の袖のわかれに露おちて身にしむ
石井	蕙風	臨 書譜
石井	芳柳	百年障眼書千卷 四海資身筆一枝
石丸	詠峰	晴れ渡る青空にむき梅の花白く開けひ
市川	蕙泉	臨 争坐位文稿
市川	敏子	銀杏が落ちたる後の風の音 他一句
井上	西聲	臨 争坐位文稿
今井	松堂	臨 光明皇后榮毅論
岩崎	淳子	秋もややうらさびしくぞなりにける：
上田	尤華	創作 蘭亭序（草書）
江坂	溪鶴	臨 離洛帖
遠藤	史伯	臨 百濟武寧王墓誌銘
大岩	玉蘭	臨 光明皇后榮毅論
大内	千櫻	寒つばきしんくに咲ける小さきはな
大島	暎水	臨 金文
大塚	蘭徑	古人無復洛城東今人還對落花風年年：
岡崎	菖苑	聖德周天壤 韶華滿帝畿 九重：
岡田	靜園	博雅
小川	玉泉	臨 始平公造像記

荻原	畦翠	雨ならでも人もなき我が宿は浅茅が
小作	晴芳	一池荷葉衣無盡數樹松花食有餘
小作	塘石	碧梧滴露寒蟬盡。紅蓼先霜蒼鴈來。
小田	桐華鏡	秋風の吹き抜き敷ける花の庭清き月夜
小田	切景羊	慈愛
赫多	翠苑	天真爛漫
風卷	鐘峰	臨 真草千字文
梶浦	苳慧	牆角數枝梅凌寒獨自開遙知不是雪爲有
曾良	道子	その中のしたたる星として現るる
加藤	龍子	草籠に一人しづかもかられたるわが心
川津	松翠	経過身獨在
菊池	洋子	わが宿の春はあけぼの紫の糸のやうな
北岡	琳川	なでしこがはなみるごとくをとめらが
北原	滄秋	樂亦在其中矣 子日飯蔬食飲水曲肱而
北見	琇紅	俯揮素波仰撥芳蘭尚想嘉客希風水歎清
久保	芳彩	臨 李嶠詩
児玉	瑛秋	二人行村去過難寸秋山乎如何君之獨越
小林	桃笠	臨 張玄墓誌銘
齋藤	郁子	おほてらのまろきはしらのかきかげを
嵯峨	帶琳	臨 王子午鼎器銘
笹川	秀華	溫和
佐藤	香葩	臨 蘭亭序
佐藤	愁香	小夜ふけて雲まの月のかげみれば袖に
佐藤	翠峰	あはぢしまかよふちどりのなくこゑに
佐藤	弘子	あかねさす柴野行き標野行き野守は見
柴田	彩舟	臨 送裴將軍詩
東海	林千春	橙黃橘綠
杉崎	蘭芳	臨 風信帖
須田	凌丘	陸游詩
瀬波	雪華	落筆多宗董北苑高情不減米南宮
五月	女寿郷	雲耶山耶吳耶越水天髣髴青一髮萬里：
高尾	幸竹	臨 鄭道昭 觀海童詩
高橋	萃香	客亦知夫水与月乎逝者如斯而未嘗往也
高原	真貴	勢の山にもみちつねしく 他一首
田口	窓峰	臨 智永千字文
田島	三沙	さを鹿の朝立つ野辺の秋萩に：
多田	露香	臨 積時帖

田中	紫水	臨 爭坐位文稿
田中	夢瞬	臨 暝色帶歸舟
田原	惠琴	臨 西本願寺三十六人集 貫之集上ノ一
玉村	鳳春	臨 甲骨文(十千十二支)
土屋	彩明	臨 緒遂良千字文
露崎	小蘭	愛山泉楽閑曠
寺坂	一燈	竹涼侵臥内 野月滿庭隅：
十枝	麗月	冷冷七絃上靜聽松風寒。古調雖自愛：
豊田	柏翠	雲勢移峰緩泉聲出竹遲此時無限意唯有
直井	みさ	白鳥は哀しからずや空の青海の青：
中川	光葉	林影溪光靜自如
長澤	桂蓮	峨眉山月半輪秋影入平羌江水流夜發清
長澤	光遥	臨 鄭義下碑
中島	由希代	めぐりあひて見しやそれともわ：
永田	佐和	臨 文皇哀冊
中村	珠香	臨 崔子玉座右銘
西村	幽圃	臨 多胡碑
長谷川	紅衣	臨 多胡碑
平賀	恵風	臨 李嶠詩
蛭川	止軒	萬象更新
深澤	淳子	木洩陽の風に動けば庭に布く苔のみど
蒔田	薛香	臨 李柏尺牘
松崎	紀慶	臨 文皇哀冊
松永	夢彩	萬丈紅泉落迢々半紫氣奔流下雜樹灑落
三浦	掬水	臨 張猛龍碑
三浦	史鶴	臨 張猛龍碑
見上	恵峰	しら雪のふりしく時はみよしのゝゝ
三上	陽風	深謝
美野	瀛邦	青天白日的節義 自暗室屋漏中培来、
都田	映翠	臨 晋祠銘
六車	小穂	樂哉無一事
向山	芳川	向晚意不適驅車登古原夕陽無限好：
矢崎	桃香	たび、とのやどりせむ野に霜ふれば
八嶋	紅霞	臨 李嶠詩
山岸	虹鮮	臨 書譜
山口	紅翠	清水へ祇園をよぎる桜月夜こよひ逢ふ
山口	習明	臨 石門銘

山崎	綱翠	臨 晉 索靖書 出師表
山村	紫桜	臨 張遷碑
山本	晃翠	雲勢移峰緩 泉聲出竹遲 此時無限：
鍵水	知子	磨崖佛おほむらさきを放ちけり
由井	静琬	臨 木簡
横川	朱梢	臨 上海天柱下息雲峰題字
吉田	妙子	白妙の袖のわかれに露おちて身にしむ
吉沼	祥紅	光風霽月
若井	爽秋	臨 西狹頌
和田	恵子	臨 大色紙

展覧会委員

秋山	茜鳳	臨 楊淮准表記
阿部	圭香	ねのひ のべにいでしけふきつれ：
阿部	良紅	自国之常立神以下伊耶那美神以前并：
飯澤	澄佳	臨 送裴將軍詩
五十崎	江彩	臨 爭坐位文稿
石川	沾雨	秋ののにさきたる花をおよびおりかき
石堂	畦風	臨 書譜
石橋	紀代子	臨 継色紙(古今集)
磯崎	綾子	梅の香の降りおける雪にまがひせば誰
磯田	春汀	臨 漢・石門頌
伊藤	朔慧	臨 真草千字文(小川本)
江戸川	洋子	今日のためと思ひてしめしあしひきの
円館	稀峰	臨 九成宮醴泉銘
大澤	翔鳳	臨 張猛龍碑
大谷	要子	思ひ出つや紫苑一もと大ぞらの雲より高く立
大戸	美芳	臨 書譜
岡田	美邦	臨 乙瑛碑
岡村	梢紅	臨 敦煌漢簡
小川	月華	臨 張玄墓誌銘
小口	暁子	こひしければ形見にせむとわが宿に：
長田	宣子	には草にむら雨ふりてこほろぎの鳴く
勝田	千鶴子	櫻色の庭のはるかぜあともなし訪は：
加藤	聡石	臨 文皇哀冊
金澤	薫風	臨 自叙帖

金子	主瑋	風爐香
加納	純香	臨 伊都内親王願文
河合	香彩	臨 風信帖
河合	俊枝	臨 蘇慈墓誌銘
河端	越山	臨 雁塔聖教序
川村	博子	きりぎりす夜寒に秋のなるままに弱る
木下	紅蘭	臨 裴將軍詩
小泉	弘華	有為転変
小井手	澄月	臨 杜家立成雜書要略
小島	翔香	名も知らぬ小鳥きたりて歌ふとき我も
小林	綾花	臨 快雪時晴帖
小松	良玄	臨 木簡
斎藤	馨水	苦心中常得悦心之趣得意時便生失意之
斎藤	麻弥	臨 光明皇后染綾論
櫻田	東龍	身無遺憾常安枕室有餘閑自煮茶
佐甲	鳩琴	臨 風信帖
佐藤	煌果	臨 李嶠詩
佐藤	紅玉	臨 木簡
佐野	暢石	めぐりあひて見しやそれともわかぬ：
嶋村	圭水	臨 白氏詩卷
下田	美智子	おしなべて花のさかりになりにけり：
杉本	冬玲	秋草樊川路斜陽覆盜門獵逢韓嫣騎樹識
鈴木	映豊	臨 伊都内親王願文
須藤	美紀子	春がすみなにかくすらむ桜花ちる間を
高田	茂美	金木屋の散りしく花殻降る雨にひとつ
鷹取	仁陽	臨 蘭亭序
高橋	玉堂	臨 祭姓文稿
高橋	茗夏	創造
高山	美江	山桜初雪降れば咲きにけり： 他一首
滝口	蘭邦	散懷
瀧野	朋子	臨 曇宝子碑
竹内	朱美	梅の花散らまく惜しみわが園の竹の林
田中	好代	春はあけぼのやうやうしろくなりゆく
田中	奏風	わがせこが衣のすそを吹きかへし：
田中	蘇星	あさばらけ字治のかはぎりたえだえに
田中	瑞保	臨 石門頌
		み吉野の吉野の宮は山からし：

對馬	朴谷	神龜雖壽猶有竟時騰蛇乘霧終爲土灰老
常泉	木久泉	臨 喪乱帖
徳本	清子	住吉の松が根洗ふ波の音を梢にかくる
名内	玲玉	臨 開通褒斜道刻石
中川	英雪	臨 憂懸帖
長澤	啓子	玉の緒う絶えなば絶えねながらへば忍
中路	美奈子	あさばらけありあけの月とみるまでに
仲野	恵竹	臨 自叙帖
中村	彩幸	五月雨の空もとどろに郭公：他一首
中村	纖洋	臨 魏靈藏薛法紹造像記
西田	亮子	梅の花咲き散る苑に吾行かむ君が使を
萩原	良子	朝ばらけ有明の月と見るまでに：
長谷川	和子	茜草さす柴野ゆき標野ゆき野守は見ず
鳩山	えり子	山ざくら初雪降れば咲きにけり吉野は
坂東	静子	海の底沖つ白波龍田山いつか越え：
福原	瑞鳳	臨 鄭長猷造像記
穂積	展子	臨 関戸本古今集
本間	加苑	新古今和歌集
松坂	素亭	碧池静照寒松影清晝深懸古殿燈
宮沢	幽蘭	一条せふさうの御しふおほくらのしさ
村上	絵里子	臨 枯樹賦
守	治美	そもそもことふりにたれど松島は扶：
山口	虹苑	牀前看月光 疑是地上霜 拳頭望山：
山口	翠花	臨 光明皇后 染綾論
吉川	伯雲	天上大風
吉田	恵利子	心にもあらで憂き世にながらへば恋し
若林	東真	臨 雁塔聖教序
若原	啓折	臨 争坐位文稿
渡邊	紅蘭	豪快
関口	皓方	知章騎馬似乘船眼花落井水底眠汝陽三斗始朝

委嘱役員小品

委嘱役員一字書

栖崎	華祥	花をのみ待つらん人に山里の雪間の草の春：
堀	天鶴	忠恕
梶田	越舟	順天
黒田	祥園	朝日いま上らむとしてくれなゐに東なかばを
目良	丹崖	春雷
吉田	菁風	遊神
小林	幸子	花はつぼつ夢見の桜しだけけり
水越	幽峰	竹有上下節松無古今色
高橋	蒼玄	雲合暮山千種態鳥啼春樹百般聲
片根	琴雨	瑤草似雪鋪滿地・琪花如雪照幽崖
奥村	静香	蘭飛馨
大澤	尚洋	江月照松風吹
福山	行雲	楽哉無一事
古谷	春峰	卧龍
小泉	移山	廻
金子	閣亭	莫福於少事。
大久保	樹心	堅忍
大野	幸子	ふる雪の月をかくさずすずに春
原田	弘琴	君待登吾戀居者我屋戸之簾動之秋風吹君待：

内田 泊雨 跳
富永 鳩山 開
鈴木 幸風 陽
片岡 苑雨 瞳
木口 映雨 風
友岡 秋英 宴
中村 一誠 龍
石川 升心 福
杉浦 華桂 舞
坂東 保枝 紫

第五十一回展 展覧会委員入賞									
代表賞		漢字	かな	小野田通平賞		漢字	かな	代表賞	
嶋口 一葉		北山 成子	伊丹 翠光	小野田 昭賞		漢字	かな	代表賞	
高橋 春陽		山根 恵美	本江 美穂	上田 尤華		岩本 登賞	かな	代表賞	
坂東 静子		直井 みさ	坂東 静子	岩本 登賞		漢字	かな	代表賞	

第五十回展 展覧会委員入賞									
代表賞		漢字	かな	小野田通平賞		漢字	かな	代表賞	
柳 杏秋		坂東 保枝	高橋 玲光	小野田 昭賞		漢字	かな	代表賞	
山崎 蘭粹		杉本 善子	吉川 富久子	小林 桃笙		岩本 登賞	かな	代表賞	
斎藤 麻弥		菊池 洋子	斎藤 麻弥	岩本 登賞		漢字	かな	代表賞	

第52回 全書芸展について

昭和47年第1回開催（初期は役員展として実施）

社中の偏重がなく、審査は厳正・公平に投票制でおこなわれる

（審査員は日展・毎日・読売・サンケイ・独立等関係者多数）

○出品点数：1,149点

○部門 ■公募：I部(聯落～3×6尺)=全書芸賞・秀作・佳作 II部(半切以下)=推選・秀逸・優作

公募部門トップに文部科学大臣賞、次点に東京都知事賞を授与

■無鑑査：本院の師範位及び無鑑査委嘱者（全書芸賞2回受賞）

大賞・準大賞・奨励賞・準奨励賞・玉川堂賞・一照堂賞

■展覧会委員：代表賞（対象：運営総務）

社長賞（歴代）—小野田通平賞（対象：総務）

小野田昭賞（対象：常任理事）、岩本登賞（対象：理事以下）

○外部審査員 比田井和子（天来書院会長）

【主催：全日本書芸文化院】

比田井天来・田代秋鶴・尾上柴舟の門人を中心に昭和25年創設

会長 桑原翠邦～昭和46年

以降代表制となる 二宮景雲・高澤南総・田上帯雨・堀愛泉・金満総峰・平林香園

富永秋山・檜崎華祥・堀天鶴・大倉谷山・目良丹崖 現代表 吉田菁風（令和5年～）

月刊誌「書宗」創刊、昭和47年「全書芸」に改題 一般版/学生版/ペン全書芸

古典重視の純正書道を標榜 他に、書初大会・全国書道コンクール等開催

全書展特別展示

第52回 近世大家遺墨

展示作品は令和
四年度全書芸誌
鑑賞ルームに掲
載されたもので
す。

○田代 秋鶴Ⅱ松風有清音 甲申夏日 秋鶴散人

明治十六年（昭和二十一年）長野県塩尻市に生まれる。名は其次。明治三十六年東京音楽学校師範科卒業後、丹羽海鶴に入門し秋鶴の号を賜る。巖谷一六、日下部鳴鶴、比田井天来らの影響を受ける。緒遂良と顔真卿の書を深く研究。その書風は「古厚蒼勁にして閑雅」と評された。東京高等師範学校講師、文部省中学校習字科試験委員等の要職に就き、教育書道に尽力した。「大漢和辞典」の背文字でも知られる。

この作品は、箱書きから六十一歳の書とわかる。盗賊に襲われ非業の死を遂げる二年前の作である。余白が美しく、清澄な趣がある。

○中林 梧竹Ⅱ易云乾坤定矣 詩日鐘鼓樂之 庚寅歲正月元旦 梧竹書

文政十年（大正二年）佐賀、小城町に生まれる。名は隆経、字は子達、梧竹と号す。明治の三筆の一人に数えられる。一八七七年清国領事官の余元眉から中国の碑版法帖を受け六朝書に開眼する。一八八二年清国に渡り、藩存に師事し、その傍ら古碑や拓本を蒐集研究する。その書は天衣無縫と評され、近代の人でありながら極めて現代的な書を創出した。この作品は、隷書を根底としつつも自由な発想で書かれ、強さと造形性に富んだ書である。

○比田井天来Ⅱ隱々飛橋隔野煙 石磯西畔問漁船 桃花盡日隨流水 洞 在清溪何處邊 甲寅蒲月書 天来象之

明治五年（昭和十四年）長野県佐久市協和に生まれる。幼名は常太郎、後に鴻、諱は象之、字は万象・子漸、天来は号である。二十六歳の時上京し日下部鳴鶴に師事し、古碑法帖を学ぶことを教えられた。松田南溟と共に廻腕法と異なった、新しい筆法を研究した。この用筆法で全臨集「学書筌蹄」を刊行し、大きな反響を生んだ。この書は、四十三歳の時の作品で、新しい筆法の研究に入った頃の商品と思われる。剛毛筆による力強い書風である。

○阪 正臣Ⅱ後の世はわれもてふとうまれ来て野山の花の中にうかれむ

安政二（一八五五）（昭和七（一九三二）年。名古屋の生まれ。八歳で和歌を詠み華族女学校などの教授を勤める。後、御歌所の寄人となり、主事を勤める。

宮廷歌人としてその才を大いに發揮するが、書もまた巧みであった。書は王羲之・藤原行成に範を求め、当時の御家流一色の中で異彩を放つ。この作品は画も正臣の筆らしく、落款に「正臣書」とある。歌・画・書の三位一体となつて、氣品に満ちた造形が光る。蝶のように自由に野山を飛ぶ、というのは正臣の心情を詠んだものか、春にふさわしい一幅である。

○渡邊 沙鷗Ⅱ在上下驕高而不危制節謹度滿而不溢高而不危所以長守貴也滿而不溢所以長守富也 沙鷗臨

文久三年（大正五年）名古屋に生まれる。幼名は新太郎、のちに周、二十歳で沙鷗と改名。号も名と同じ沙鷗。別号に清華道人、東海居士等がある。書は恒川宕石のちに日下部鳴鶴に師事。鳴鶴の勧めにより、中林梧竹、巖谷一六等と交わる。近藤雪竹、丹羽海鶴、比田井天来と共に鶴門の四天王の一人。その書は、漢、魏六朝等の研究に基づき、格調高く独自の趣を湛える。

この作品は呉大澂の「篆文孝経」を臨したものの。金文による本文と、その釈文を楷書で淡々と書き、何の銜いもなく極めて素朴な世界が漂っている。

○桑原 翠邦Ⅱ不為良相則為良醫 魚目書

明治三十九年（平成七年）北海道帯広市出身。本名は清美、翠邦・魚目と号した。大塚鶴洞に師事後、上京して比田井天来に師事。全国を遊歴しながら古典を普及し、天来の書法を広めた。一九五〇年より二十年間本院の会長をつとめた。一九七二年東京御所書道御進講となる。その書は、古典の深い臨書・研究によつて培われた渾朴な書線と中正高雅な趣で格調高い。この書は規模雄大、強靱な線で一貫した氣概溢れる作品である。

○日下部鳴鶴Ⅱ蘆荻無華秋水長 淡雲微雨似瀟湘 雁聲搖落孤舟遠 何處青山是岳陽 二水大人属書 鳴鶴東作

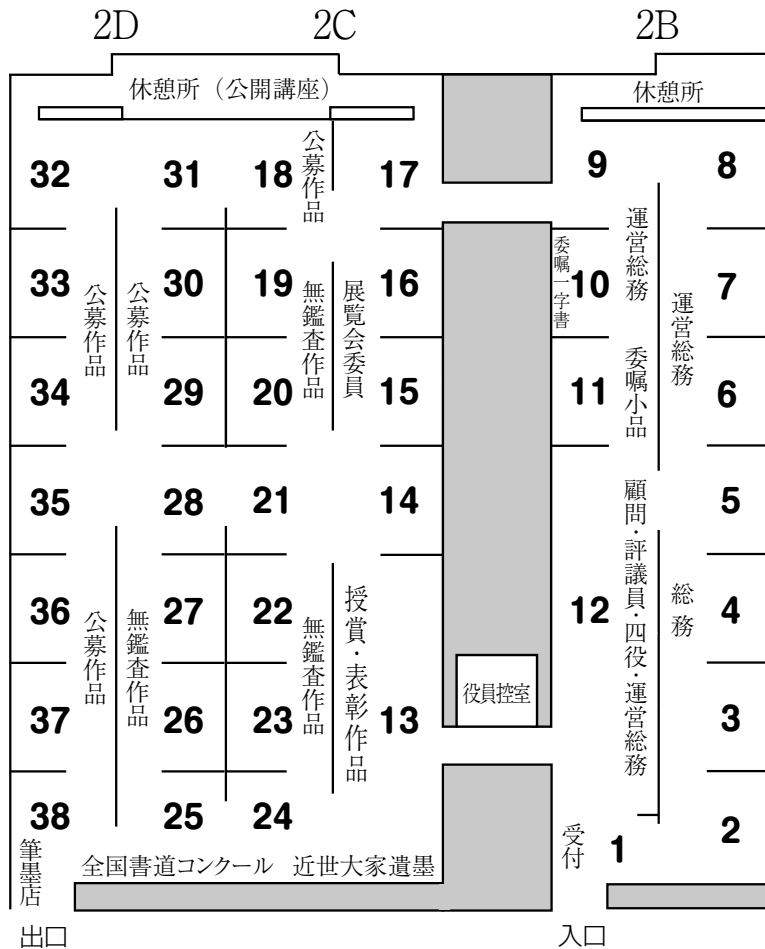
天保九年（大正十一年）滋賀県に生まれる。名は東作。字は子暘、号は鳴鶴。別号に野鶴・老鶴・鶴叟がある。

特定の師につかず、貫名松翁に心を寄せた。一八八〇年楊守敬が持参した漢魏六朝の法帖を見て感動し、巖谷一六とその書法を研究し、その後の日本の書道界の方向性を変えた。その書は、古典研究に基づいており、各書体をよくし、この作品は、張遷碑等の漢隸の研究を基にしつつも、波磔をほとんど省略し、藏鋒の中に露鋒をまじえるなど独自の感覚を盛り込み、厳しさの中にも叙情性を湛えている。

○近藤 雪竹Ⅱ敲翼神雞第一聲 曉雲籠社未分明 蒼松千古陰森鬱 立階前奉至誠 賦得社頭曉 雪竹富壽

文久三年（昭和三年）江戸に生まれる。名は富壽、字は孝卿、雪竹は号。日下部鳴鶴に師事し、鶴門四天王の一人とされる。特に漢・魏・六朝を研究し、隷書をはじめとして各書体をよくした。多くの書体団体に関わり審査員・幹事等を歴任し書道界への貢献は多大であった。この作品は、直線を基本にして、わずかに曲線を交えて書かれた行書で、骨力があり古雅な趣の作品である。

■会場案内図



私たちは「日本の書道文化」の
ユネスコ無形文化遺産登録を
応援しています。

- 展 示：公募・無鑑査・展覧会委員・委嘱役員小品・委嘱一字書
- 特別展示：近世大家遺墨・全国書道コンクール優秀作品
- 会 場：国立新美術館 2階展示室 2B・2C・2D
- 会 期：令和5年12月14日（木）～12月25日（月）
- 時 間：10時～18時（入場は17時30分まで）・19日（火）は休館日
最終日は14時終了（入場は13時30分まで）



作品展示室番号一覧

※ 作品解説は状況により予告なく中止する場合があります。

作 品 解 説		
日 曜日	11:00～	14:00～
14日（木）	古谷 春峰（漢字）	大野 幸子（かな）
16日（土）	石川 升心（漢字）	平澤 璇子（かな）
23日（土）	河合 菖汀（漢字）	
24日（日）	宮本 鳳邨（漢字）	
公開講座 かな書へのいざない～紫式部の生きた時代～		
23日（土）	14:00～	大野幸子 当日先着30名
役員の先生と会場内を巡る ぶらっとギャラリートーク		
日 曜日	11:00～	14:00～
15日（金）	鈴木 幸風（漢字）	小林 幸子（かな）
18日（月）	吉田 菁風（漢字）	加藤 泰玉（かな）
20日（水）	原田 弘琴（かな）	水越 幽峰（漢字）

会 場 担 当			
日	曜日	10:00～13:30	13:30～17:00
14日	（木）	古谷 春峰	大野 幸子
15日	（金）	小林 幸子	鈴木 幸風
16日	（土）	石川 升心	平澤 璇子
17日	（日）	北村 鳳雪	片岡 苑雨
18日	（月）	加藤 泰玉	吉田 菁風
19日	（火）	休 館 日	
20日	（水）	水越 幽峰	原田 弘琴
21日	（木）	大久保樹心	金子 閣亭
22日	（金）	片根 冬雨	星 知子
23日	（土）	河合 菖汀	福山 行雲
24日	（日）	宮本 鳳邨	稲葉 淳子
25日	（月）	小泉 移山	